

講義	時間帯	講義名	講師	所属・役職	単位数	分野	種別
F203+F204		第Iコース: 脊椎脊髄外科指導医向けコース 「頸椎疾患 診断・治療の進歩」 (定員152名)		國府田 正雄 筑波大学附属病院		医療安全1単位及び手術症例50例置換 【日整会】専門医(N) あるいは 脊椎脊髄病医(SS) 5単位	
	~11:00	単位申請(講義1)					
講義 1	11:00-12:00	後方除圧術の進歩	名越 慈人	慶應義塾大学整形外科	1	7	SS
	12:00-12:15	単位申請(講義2)、昼食配布、休憩					
講義 2	12:15-13:15	頸椎・脊髄疾患診断の進歩	牧 聡	千葉大学整形外科	1	7	SS
	13:15-13:30	単位申請(講義3)、昼食回収、休憩					
講義 3	13:30-14:30	後方固定術の進歩	伊藤 定之	名古屋大学整形外科	1	7	SS
	14:30-14:35	単位申請(講義4)					
講義 4	14:35-15:35	頸椎疾患に対する前方手術の進歩	平井 高志	東京医科歯科大学整形外科	1	7	SS
	15:35-15:40	単位申請(講義5)					
講義 5	15:40-16:40	頸椎変形の診断と治療の進歩	宮本 裕史	神戸労災病院整形外科	1	7	SS
		第IIコース: 日整会脊椎脊髄病医向けコース 廃止					
講義:F205 実技F206		第IIIコース: 脊椎内視鏡手術コース (定員40名)		中川 幸洋 和歌山県立医科大学附属病院紀北分院 整形外科		【日整会】専門医(N)あるいは 脊椎脊髄病医(SS) 3単位 【日整会】脊椎内視鏡下手術・技術認定医申請用 の証明書発行	
	~11:00	単位申請(講義前半分)					
講義 1	11:00-11:30	MED手術:基本手技と頸椎から腰椎まで	中川 幸洋	和歌山県立医科大学附属病院紀北分院	1	7	SS
講義 2	11:30-12:00	①MED外側アプローチ(ヘルニア・椎間孔部狭窄、MEDシステムを用いた腰椎椎体間固定術)、 ②MEDとFESSの特徴と利点欠点	柴山 元英	あいちせぼね病院			
	12:00-12:15	単位申請(講義後半分)、昼食回収、休憩					
講義 3	12:15-12:45	FESS: TF法とIL法、頸椎PECF;手術手技とピットフォール	土屋 邦喜	JCHO九州病院 整形外科	2	7	SS
講義 4	12:45-13:15	FESSシステムを用いた腰椎椎体間固定術とFESSによる椎間板内治療(HIZ, Modic 等)	西良 浩一	徳島大学 運動機能外科学			
講義 5	13:15-13:45	①脊椎内視鏡one-portalとtwo portalそれぞれの特徴および 利点欠点 ②AFESSとUBEの特徴と違いについて	金子 剛士	稲波脊椎関節病院			
	13:45-14:00	昼食回収・休憩・移動					
実習	14:00-17:00	実技講習					
F201+F202		第IVコース: モニタリング脊椎脊髄病研修コース (定員136名)		吉田 剛 浜松医科大学 整形外科			
講義 1	11:00-11:40	脊髄モニタリング総論	小林 和克	日赤愛知医療センター 名古屋第二病院			
	11:40-12:20	昼休憩					
講義 2	12:20-13:00	運動系・感覚系モニタリング各論	高橋 雅人	杏林大学整形外科			
	13:00-13:10	休憩					
講義 3	13:10-13:50	手術毎のモニタリングとアラームポイント、合併症対策	吉田 剛	浜松医科大学整形外科			
講義 4	13:50-14:20	モニタリング波形評価と症例レポート	後迫 宏紀	公立森町病院整形外科			
	14:20-14:30	休憩					
試験	14:30-15:30	試験(試験時間50分+配布、回収10分)					

Iコース: 【本会認定脊椎脊髄外科指導医】医療安全1単位及び手術症例50例置換
【日整会】専門医(N)あるいは脊椎脊髄病医(SS) 5単位
IIIコース: 【日整会】専門医(N)あるいは脊椎脊髄病医(SS) 3単位
【日整会】脊椎内視鏡下手術・技術認定医申請用の証明書発行

※この研修コースは、日整会の脊椎脊髄病医資格取得の単位としては認められませんので、ご注意ください。